

広報

しんじょう

6
2011

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.642

ホームページ <http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

メール info@city.shinjo.yamagata.jp

ホームページ検索

検索



東日本大震災・その後

今だから考える「地域の防災力」
頑張ろう！東北（被災地支援の動き）

検診日程／節電ライフのススメ

頑張ろう、東北。

新庄市は、東日本大震災の復興を支援します。

東日本大震災・その後 今だから考える「地域の防災力」

近年、集中豪雨等の自然災害、火災や事故等により、各地に大きな被害が発生しており、その態様も多様化、大規模化の傾向を示しています。そして、平成二十三年三月十二日に発生した東日本大震災は、未曾有の被害をもたらし、わたしたちに自然の驚異をまさまさと感じさせました。今、関心の集まっている「地域防災」の取り組みと、被災地支援の広がりについて紹介します。

■災害対策の基本

【自助・共助・公助】

災害による被害を最小限に抑えるためには、自助・共助・公助それぞれが、災害への対応力を高め、連携することが大切だといわれています。早期に復旧・復興するためには、連携により地域、そして自身への被害を最小限に抑えることが必要です。

【自助】

「自分の安全は、自分で守る」これが防災の基本です。

地震の揺れの中では、誰もが自分の身を守ることはできません。揺れがおさまったとき、自分の目の前にある火災を、最も早く消すことができるのは自分自身です。けがをした家族の手当をでき

るのも自分自身です。こうした、自分の手で自分・家族・財産を守る、備えと行動を自助といえます。

【共助】

「自分たちのまちは、自分たちで守る」これが地域を守る、最も効率的な方法です。そして、共助の基本は「ご近所の助け合い」です。

地震の揺れがおさまり、自宅が無事であったとしても、隣の家から出た火を放っておけば、自分の家も燃えてしまいます。隣の家の火を消すことが、自分の家を守る唯一の方法です。自分が生き埋めになったとき、それに気が付き、救出活動を始めてくれるのは誰でしょう？東日本大震災のような広域災害では、地域の防災機関（警察や消防）も、同時にすべての現場に向かうことはできません



▶東日本大震災以後の石巻市内の様子。津波により、流されてきた自動車が、がれきの中にささっている。(3月23日撮影)



ん。自衛隊や被災地の外からの
応援の到着には時間がかかりま
す。近所の皆さんが救出してく
れるのを待つほかありません。

今回の災害でも隣近所の助け合
いが最も力を発揮しました。救出
活動も消火活動も、早く始めるほ
ど、そして、多くの人が参加するほ
ど被害を小さく抑えられます。災
害時に円滑に協力するためには、
普段からの交流が大きき力になり
ます。こうした、近所の皆さんと
協力して地域を守る備えと行動
を、共助といえます。

【公助】

市役所をはじめ、警察・消防・県
国といった行政機関、ライフライ
ン各社をはじめとする公共機関の
応急対策活動を公助といいます。
各機関とも災害の発生からでき
るだけ早く、応急対策活動を行う
ことができるよう備えています。

【連携】

自分を中心にと考えると、震災の
直後自分を守るのは自助の力で
す。自分一人では対応できない状
況になったとき、頼ることができ
るのは共助です。それは同時に可

能ならば自分が共助に参加する意
識が必要といえます。

そして、公助とともに、状況を安
定させ、復旧・復興へと向かいま
す。公助が活動を始めても、その
援助の手が円滑に一人一人の許に
届くためには、共助との連携が効
果的です。

■消防団の活動

消防団は、本業を持ちながら、
「自分たちのまちは自分たちで守
る」という精神に基づき活動して
いる人たちが集まる、消防機関の
一つです。

消防団員は、消防・防災に関する
知識や技術を習得し、火災発生時
における消火活動、地震や風水害
といった大規模災害発生時におけ
る救助・救出活動、警戒巡視、避難
誘導、災害防衛活動などに従事し、
地域住民の生命や財産を守るため
に活躍しています。

また、平常時においても、訓練の
ほか住宅の防火指導、特別警戒、広
報活動などに従事し、地域におけ
る消防力・防災力の向上において
重要な役割を担っています。

■自主防災組織の役割

自主防災組織は、地域住民一人
一人が「自分たちの地域は自分た
ちで守る」という強い気持ちによ
り、地域ぐるみで防災活動を行う
組織です。住民自らの手で立ち上
げ、市内にも町内会などを単位に
した組織が現在三十八あり、新た
に組織化を目指している町内もあ
ります。

自主防災組織が災害時に行う活
動には、組織内住民の安否を確認
すること、情報を伝えること、避難
誘導や被災者を救助し応急手当を
すること、食べ物、飲み水を配る
こと、火災を防ぐこ
と、危険な箇所を見

回ることなどがあります。

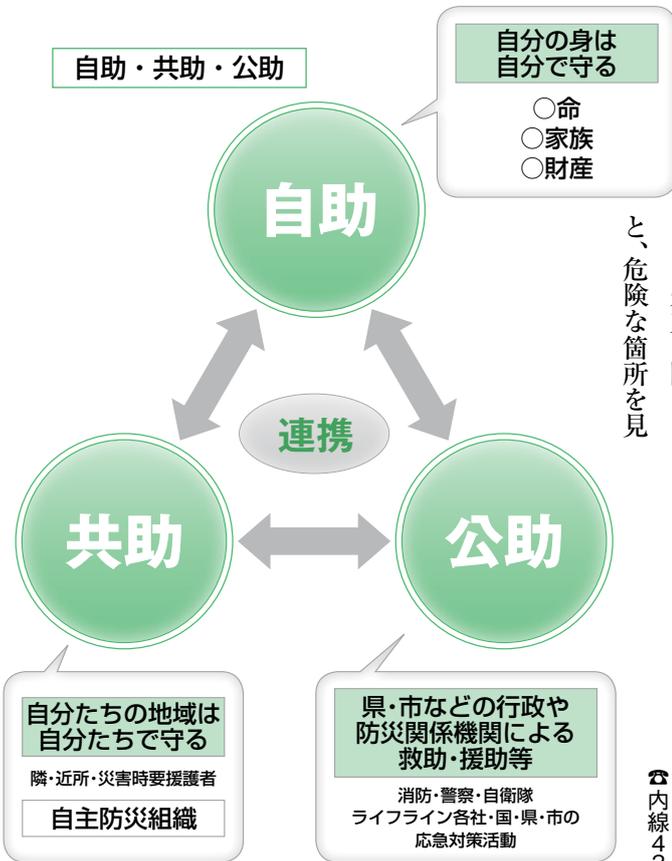
阪神・淡路大震災などこれまで
の災害では、地域の人たちが協力
し合って、バケツリレーなどで火
災を食い止めたり、建物が倒れ生
き埋めになった人たちを救出し、
多くの人命を救いました。

自分たちの地域を災害に強くす
るためには、自主防災活動を活発
にするともに、日ごろから、消防
団、事業所などお互いに協力し
あうことが大事です。

自主防災組織の立ち上げには、
地域住民の協力体制の構築が必要
です。組織づくりは、まず地域の
話し合いから始めましょう。

◎詳しくは、環境課消防交通室へ。

☎内線435



頑張ろう！東北

～被災地支援の動き～

3月11日の東日本大震災発生以降、新庄市でもさまざまな形の支援が行われてきました。その一部を紹介します。

現地で活動する
市民ボランティアを
募集します！

- とき 6・7月の毎週金曜日
- ところ 仙台市などの被災者住宅
- 内容 泥出し作業など
- ◎総務課被災者支援室
☎内線218

皆さんからの善意に感謝申し上げます

■義援金／9,101,454円(5月25日現在／日本赤十字社新庄支部受付分)

■支援物資提供者／1,173人
物資数／約46,000点

(5月9日現在／寝具類1,864点、タオル類9,201枚、衣類7,575点、紙おむつ1,804枚、米6,404kg、マスク12,023枚、ホッカイロ1,555個など)

■登録ボランティア数／959人(5月20日現在／社会福祉協議会受付分)

被災者に対する支援の動き

【支援体制を構築】

三月十七日／救援物資集積所を「すぽーていあ」に開設。市民に物資提供とボランティア登録の協力を呼びかけ。

三月十八日／総務課に被災者支援室を新設。また、市民・関係機関・団体・企業と市が協力し、被災者の受け入れを行うため「被災者支援しんじょう市民行動本部」を設置。

【避難者の受け入れ】

三月十五日／福島県浪江町からの避難者八人を受け入れ
三月二十四日／避難者が最多の三十二人に
五月十二日／避難者十八人全員が定住促進住宅に移転。

【被災地への支援】

●宮城県大崎市
・職員を派遣(三月十五日～十七日)
・保健師を派遣(三月十五日～二十四日)

●宮城県南三陸町

・各種物資の提供
・日本水道協会の要請により給水車・職員を派遣(三月二十二日～四月七日)

●宮城県石巻市

・各種物資の提供(三月二十二日～二十四日)

・最上広域八市町村共同による各種物資の提供(三月三十日～四月五日)

・石ノ森萬画館で千二百人におもちゃを配布(五月五日)

・石巻市立保育所へ寝具、衣料の提供(五月十日)

●宮城県山元町

・職員を応急危険度判定業務で派遣(四月十五日～十八日)

●宮城県仙台市若林区

・六郷地区へ食料提供(四月六日～十日、十六日～二十四日)

・被災者を短期滞在で受け入れ(四月八日～五月十日の期間中、十六日間で六十一人滞在)

・「お薬師さんの手づくり市」に参加(五月八日)

・避難所でそばの振る舞い(五月二十五日)

●茨城県高萩市(友好自治体)

・「高萩市災害復興市」に参加し、新庄の物産を振る舞い(四月十六日)

・ゆめりあで「高萩産農産物直売市」の開催(四月十七日)

・職員をり災証明発行業務で派遣(四月十七日～二十三日)

●県広域支援隊に職員を派遣

・岩手県山田町(四月十四日～十八日、五月十四日～十八日各一名)

※六月七日～十一日も派遣を実施。



▲石巻市でおもちゃの配布

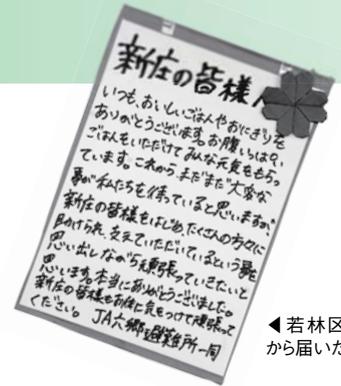


▲高萩市で新庄の物産を振る舞い



▲南三陸町で給水支援

仙台市若林区へと つながった支援



◀若林区の避難所から届いた礼状

支援のきっかけ

市内事業者が行っていた食料支援の取り組みをきっかけに、仙台市若林区への支援を始めました。震災当初は避難所での支給は、パンやさつまいもだけだったとの話を聞き、市民ボランティアの方々と一緒に、市が一緒になって弁当の支給を始めました。

避難所訪問から始まった 新庄市への短期滞在

若林区の避難所を訪ねると、フロアに段ボールを敷き、その上に毛布一枚で生活している状態でした。そこで、市では二次避難を受け入れる提案をしました。身内に行方不明者がいたり、津波をかぶった自宅や農地の片づけをしなればならない人も多く、大半が「今の避難所に残りたい」との意思を示しました。しかし、4月6日仙台市職員から疲れのみえる避難者の短期間の受入依頼があり、4月8日から短期滞在の取り組みが始まりました。

支援から交流へ

短期滞在は、土日を利用した一泊二日と、平日の二泊三日で行いました。市民ボラ



▲菅原けん仙台市議が市長を表敬訪問。若林区長の御礼状を手渡しました。(5月24日)



▲若林区の避難所

ンテアや食事の提供を行った飲食店のみなさんの協力により、温かいもてなしができました。利用者はひさしぶりの畳の感触に感激し、「手足を伸ばしてゆっくり休めた」「久しぶりに服を脱いで眠れた」と喜んでいました。この支援を通じて、毎月八日に開催されている「お薬師さんの手づくり市」への参加依頼がありま

した。当日は、新庄の物産の販売や、餅をつき避難者を招いて振る舞いました。今後も支援を続けながら、この絆を大切に、さらに市民レベルの交流へとつなげていきたいと考えています。



▲若林区で行った餅つき

新庄の皆さんありがとう ～避難所からのお礼の言葉～

5月12日避難所を退所し、新たな生活を始められた皆さんよりお礼の言葉が届きました。



避難所スポーツハウスを去るにあたり、2ヶ月間を過ごさせていただきました新庄市の市長さん、そして皆さんに心から感謝申し上げます。
「避難所に 癒す心の 花と膳。」
福島県南相馬市 太田さん

第一原発事故のため避難することになり、4月26日より約3週間、東山スポーツハウスにお世話になり、誠にありがとうございました。楽しく避難生活を送ることができました。わたしたち家族は、一生忘れません。ありがとうございました。
福島県南相馬市 丹野さん

わたしたち家族は、3月11日の大地震、原子力発電所爆発の被害により、東山スポーツハウスに避難して来ました。市役所の皆さんはじめ、市民の皆さんの温かい気持ちに支えられました。本当にありがとうございます。これからは、東山団地に移り、生活をするようになります。よろしく願いいたします。地元にも一日でも早く戻れることを日々祈るばかりです。
福島県南相馬市 末窪さん

わたしたちは避難の途中、ガソリンが尽きたこと新庄市の避難所で過ごさせていただき、皆様に大変お世話になりました。ありがとうございました。特殊な状況と環境ではありますが、それでも大勢の人々に支えられ、人は生かされているのかと改めて感じております。我々家族は、一度は人知を超えた運命によって打ちのめされたのですが、皆様のご支援に報いるためにも、新たな目標を定め、それに向かって進む事により、少しでも当地のお役に立ちたいと話合っています。当分はお世話になると思いますので、よろしく願いいたします。
福島県飯館村 鮎川さん

市長はじめ市役所の皆さん、そしてたくさんの方ボランティアの方々本当にお世話になりました。思えば2カ月前、雪の降る寒い寒い日ここ新庄にたどり着きました。心の中は先の見えない不安でいっぱいでした。けれども、人々の優しさ、新庄の自然のすばらしさで日々癒されていきました。これからの人生で皆様よりの善意は忘れることはないでしょう。本当に感謝の言葉しか見つかりません。ありがとうございました。福島県南相馬市 荻宿さん

市民と市政の橋渡し

こんにちは、区長です！

五月十二日、二十三年度新庄市区長総会を市民プラザで開催しました。二百十五人の区長のうち、このたび新任の区長となった三十八人に委嘱状が交付されました。区長総会に続いて、区長協議会総会が開催され、今年度の事業計画や予算などを審議しました。また、役員の一部選出も承認され、新しい役員体制が決まりました。

区長の任務

区長は、市の非常勤特別職として、地区内の世帯数の把握や月二回の広報物の配布・回覧などを通して、市の情報を地区住民にお知らせしています。

また、七月から各地区で開催される「区長と市長のまちづくり会議」などを通して、地域の課題や市政への意見を市に伝える重要な役割も担っています。このたびの震災においては、地域の安全確保や住民の安否確認などにもご尽力をいただきました。

区長は、市民と行政の橋渡しとして、協働によるまちづくりを進めていくうえで欠かすことのできない存在です。



▲永年勤続退職者に感謝状を贈呈

永年勤続退職者に感謝状

市と区長協議会は、長年にわたり区長を勤められた方に、あじさい表彰などを贈呈しました。

● あじさい表彰

(勤続二十年以上)

早坂 昭二(柳町)
武田 光一(拓生)

● あじさい感謝

(勤続十年以上)

三原 重雄(荒小屋)
阿部他人吾(御堀端西)
長倉 徹(常葉町三区)

● 区長協議会感謝

(勤続五年以上)

坂本 正喜(御堀端南)
荒川 清昭(若葉町東)
上野 直樹(下鉄砲町)
山科 孝(鳥越8区)
庄司 勝利(松本団地)
阿部 平(赤坂)

(敬称略)



わたしたちが、区長です

北部地区		
太田	八鍬	幸治
荒小屋	笹原彌	一郎
高壇	長沼	金一
北新町	海藤順	次郎
北新町団地	矢口	良信
中川原	山科	幸陽
野中	今田	雄一
谷地小屋	叶内	茂一
上西山	信夫	治男
滝ノ倉	小笠原	廣
冷水沢	小笠原	正義
泉ヶ丘	津藤	義克
西町	菊地	喜美雄
円満寺町	菅原	秀
木栄町	佐藤	栄一
小月野	齋藤	一博
月岡	武田	良三
梅ヶ崎	阿部	喜代美
一本柳	岡崎	正剛
中山	小林	清美
小泉	三原	完治
上神明町	永田	實
下神明町	阿部	一郎
桜馬場	門脇	正
水上町	伊藤	達也
三本橋	大類	啓二
石川町	今田	正男
上万場町	柴田	忠志
下万場町	高橋	満男
常葉町一区	伊藤	良一
常葉町二区	長倉	康爾
常葉町三区	渡辺	庄二
中山町	佐藤	護
吉川町	竹内	信夫
鍛冶町	高山	満男
茶屋町	京野	秀明
上茶屋町	渡部	孝徳
中道町	須藤	四郎
明倫通り	渡部	光博
小松室団地	中鉢	歳和
西部地区		
下西山	中鉢	常男
あたご町	大類	俊明
新田	阿部	勲
飛田	佐藤	久義
上野	笹	栄一
蛇塚	伊藤	恵
庚申	笹	定夫
川原町	小野	春雄
川西1区	佐藤	正一
川西2区	佐藤	靖
川西3区	石川	正
川西4区	高山	昌三
川西5区	鈴木	廣美
川西6区	高橋	忠男

桧町一区	長澤	隆
桧町二区	押切	守
土手の内	鎌田	恒夫
上堀端	渡部	孝
大正町	伊藤	昌宏
仲町	阿部	智
下仲町	五十嵐	正明
岡崎町	森	徳康
泉町	中鉢	金弥
下堀端北組	魚谷	忠志
下堀端南組	佐藤	健治
御堀端東	近岡	昭次
御堀端中	菅原	富喜
御堀端西	清水	博
御堀端南	井上	信夫
教育センター前	安食	進
宮内一	相馬	榮松
宮内二	阿部	和生
宮内三	大類	貞夫
千門町1区	長沼	敏
千門町2区	柴崎	善次
千門町3区	荒木	茂
宮内新町	川田	宣彦
中部地区		
上仲町	田澤	義人
上南本町	井上	和郎
南町	田澤	賢一
本町	石川	泰助
馬喰町	神崎	清次
清水川町	渡部	秀夫
山片町	佐藤	春夫
落合町	小野	禮次郎
栄町	柳谷	富男
御長柄町	鈴木	啓三
上名古屋敷	柿崎	利行
東下名古屋敷	今野	博邦
西下名古屋敷	小関	俊也
南紙漉町	矢口	忠
北紙漉町	佐藤	篤
上沖の町	今野	博
下沖の町	菅藤	満昭
若葉町中央	阿部	純二
若葉町東	齋藤	高
駅構内	菅原	亮児
春日町	稲川	辰也
曙町	田中	道春
住吉町	武田	清夫
吉袋	齋藤	彰
東本町	今田	雄三
東町	樋渡	勝彦
東天町	高橋	浩
柳町	西塚	ツエ子
上北本町	渡部	宗夫
下北本町	伊東	洋一
横町	本澤	昌紀

東部地区		
梨ノ木	橋本	信勝
関屋	菅根	隆一
大福田	星川	新一
上山屋	伊藤	清一
下山屋	大場	和則
上鉄砲町	鈴木	信夫
下鉄砲町	溝延	信也
下田町	岩淵	隆次
金沢新町	前盛	知見
玉の木町	中條	孝夫
玉の木新町	芦名	マサ
金沢一	浅沼	淳一
金沢二	澤内	敏行
金沢三	沼澤	俊昭
金沢四	小松	護
金沢五	伊藤	正幸
金沢六	芦野	紀一
金沢七	林	泰夫
幸町	木戸	孝衛
末広町一区	高山	茂吉
末広町二区	奥山	一子
末広町三区	石山	宣助
南末広町	本堂	親愛
日の出町	須貝	幸春
三吉町	今田	昌弘
三吉新町1区	黒坂	浩美
三吉新町2区	中嶋	秋寿
東山町	下山	准一
稲舟地区		
鳥越1区	高橋	勇夫
鳥越2区	柿崎	忠一
鳥越3区	吉田	弘志
鳥越4区	吉田	勇助
鳥越5区	田中	順一
鳥越6区	成澤	秀明
鳥越7区	松田	幸徳
鳥越8区	庄司	富雄
駒場	柿崎	俊廣
二ツ屋	大内	和也
拓生	井上	慎治
柏木山	齋藤	勝也
休野	松田	孝一
市野々	伊藤	貞雄
松枝	早坂	正雄
松本1区	佐藤	太郎
松本2区	伊藤	定雄
松本3区	大場	光一
新松本町	矢口	重一
仁松本間	丹野	公家
福田	高山	敏昭
野際町	柴崎	みどり
本宮1区	畠山	紘
本宮2区	片見	信廣
角沢	高橋	眞
大谷地	浅野	目一夫

清水	二戸	範雄
芦沢	米屋	篤
萩野地区		
土内	阿部	信一
二枚橋	早坂	一夫
仁田山一	星川	三紘
仁田山二	星川	優
萩野一	安食	孝一
萩野二	栗田	國昭
萩野三	齋藤	正彦
萩野四	渡部	恵司
吉沢	中川	慎也
黒沢	小嶋	太郎
泉田一区	奥山	省三
泉田二区	奥山	健一
泉田三区	海藤	靖彦
泉田四区	阿部	五兵衛
泉田五区	佐藤	周一
桜通り東	平向	岩雄
桜通り西	三上	勇一
旭通り	阿部	壽一
泉田駅前	柴田	洋和
往還	山科	静
往還新町	高橋	新作
横根山	高橋	昭
横根山東	阿部	武実
赤坂	伊藤	啓作
昭和一	佐藤	範夫
昭和二	荒澤	宏弥
昭和三	石井	昭一
昭和四	高橋	靖史
昭和五	富樫	淳
塩野	柏倉	昭三
柏木原	山口	竜美
八向地区		
本合海一	佐藤	寛
本合海二	齋藤	俊明
本合海三	元木	武
本合海四	青柳	茂
本合海五	樋渡	信義
本合海六	元木	秀也
本合海七	加賀	政雄
本合海八	加賀	菊雄
畑	松田	幸治
宮野	佐藤	壽夫
福宮	高山	和男
長坂	佐藤	茂安
升形上一	庄司	正明
升形下一	須田	七郎
升形上二	加藤	弘
升形下二	坂本	弥一
升形三	矢口	博
升形四	益賀	多恵
升形五	佐藤	正二
前波	矢口	博明

(敬称略)



年に一度は
健康チェックを!

検診でがんを早期発見!

新庄市のがん検診受診状況(平成21年度)

※22年度受診状況についても、まともりしだいお知らせします。

検診内容	受診者数	要精検者数 (率)	精密検査 受診者数(率)	発見疾病	
				がん(疑い)	その他
胃がん	3,190	309 (9.7)	261 (84.5)	4 (1)	胃ポリープ27 胃潰瘍13 経過観察67
大腸がん	3,448	216 (6.3)	176 (81.5)	2	大腸ポリープ70 その他10
肺がん	2,944	85 (2.9)	65 (76.5)	1	その他のがん1
乳がん (甲状腺)	1,888	98 (5.2) 17 (0.9)	95 (96.9) 15 (88.2)	2 2	乳腺症11 乳腺良性腫瘍7 その他18 良性甲状腺腫2 その他6
子宮がん	1,533	7 (0.5)	7 (100)	0	経過観察中4

平成23年6~7月の健診日程

※健診対象者については平成23年度保健事業のご案内(全戸配布)をご覧ください。

健診内容	健診日程	実施場所
セット健診	(男性) 6月18・23・28日、7月14日	最上検診センター
	(女性) 6月20日、7月1・8日	
特定健診 健康診査 がん検診	(女性) 6月14日、7月6・12日	
	(男性・女性) 6月21日	
	(男性・女性) 6月15日・29日、7月5日	わくわく新庄

*健診を申し込んでいる方には個別に案内を送付します。まだ健診の申し込みをしていない方は、申込書(1月に配布)を提出するか、電話で申し込んでください。 ◎詳しくは、健康課健康推進室へ。 ☎内線516



節電ライフのススメ

◎環境課環境保全室
☎内線433

家庭における省エネの取り組みで、節約とエコな暮らしを実現し、地球温暖化防止に心がけましょう。

この度の東日本大震災により、太平洋沿岸の各地発電所が被害を受けたことから、今夏の電力供給能力の低下が懸念されています。国でも停電などの不測の事態を回避するため、積極的な節電を呼びかけています。

そこで気になる今夏の気象状況。気象庁では、昨年記録的猛暑の原因となった「ラニーニャ現象」が終息の見通しであるため、極端な暑さではないものの、近年の高温傾向から気温は高いと予測しています。これから暑い夏を迎えるにあたり、エアコンの使い方を例に、家庭でできる省エネの取り組みと、その取り組みに対してどのような効果があるのかを紹介します。

そのほか快適な空調のコツは、ドア・窓の開閉は少なくし、レースのカーテンやすだれなどで、日差しをカットすること。外出時は

昼間でもカーテンを閉めることが、室温上昇の抑制に効果的です。

また、ゴーヤやアサガオなどのツル性の植物を、窓の外や壁面に張ったネットにはわせ、日差しをさえぎる「緑のカーテン」もおすすめです。植物は根から吸った水分を蒸発させ、熱を奪います。さらにその水蒸気を含んでいる「涼風」を室内に取り込めば、エアコンの使用を抑えることができるほか、花を楽しんだり、ゴーヤなどは料理を楽しむこともでき、一石二鳥の省エネライフが体験できます。

今年の夏は、使用するエアコンを1台にし、リビングに家族みんなが集い、省エネや地球環境について話し合うなど、家族団らんの時間を作ってみてはいかがでしょうか?

例 外気温度が31℃の時、エアコン(2.2kw)の冷設定温度を27℃から28℃に1℃上げた場合

(使用時間:9時間/日、冷房期間:年間112日で算定)

省エネ効果(年間)

30.24kwhの省エネ
約670円の電気料節約
原油に換算すると7.62リットル
二酸化炭素の排出量は10.6kg 削減可能

例 エアコンの設定温度28℃で、冷房を1日1時間短縮した場合

省エネ効果(年間)

18.78kwhの省エネ
約410円の電気料節約
原油に換算すると4.73リットル
二酸化炭素の排出量は6.6kg 削減可能

消費電力15%削減!



(財)省エネルギーセンター発行「家庭の省エネ大辞典2011年版」より

しんじょうの郷土料理

もぎりみず汁

雪が解け、山の木々が芽吹き始めると、新庄は山菜の季節を迎えます。コゴミ、ゼンマイ、ワラビなど新鮮な山の恵みが食卓に登場します。

今回紹介するのは、山菜のミズを使った「もぎりみず汁」。

シャキシャキとした食感が楽しめるミズを使った代表的な料理と言えます。

【材料／5人分】

- ミズ…400g
- 皮くじら…120g
- こんにゃく…1枚
- みそ…大さじ4杯
- じゃがいも…2個
- 酒…大さじ3杯
- 玉ねぎ…1/2個
- 水…カップ5杯

【作り方】

- ①ミズは葉をとり、5センチぐらいにもぎる。
- ②こんにゃくは、一口ぐらいにちぎってゆでる。
- ③くじらは1センチぐらいに薄く切り、熱湯をかける。
- ④じゃがいもは半分に割り、厚く切って水にさらす。
- ⑤玉ねぎは8ミリ厚さぐらいに切っておく。
- ⑥鍋に水と酒を入れ、②と④を入れて煮る。
- ⑦⑥が煮えたら、①と③を入れ、柔らかく煮て、玉ねぎを加えてさっとひと煮し、みそを溶き入れて火を止める。

調理のポイント

今回は皮くじらを使用しましたが、手に入らない場合は豚肉でも代用できます。また、昔はにしんを使うことも多かったようです。

このコーナーは、食生活改善推進協議会の協力により季節の郷土料理を紹介しています。食生活改善推進協議会では、今年度も定期的に郷土料理教室を開催する予定です。詳しい日程や内容などはお問い合わせください。

◎詳しくは、食生活改善推進協議会事務局（健康課健康推進室）へ。☎内線516



いきいき新庄人



芸術に触れて
生活を豊かに
いきいきと

近江正人さん（堀端町）

第10回山形県詩人会賞受賞「ある日 ぼくの魂が」作者

今回、県の詩人会賞を受賞した作品は、第6作目の詩集であり、これまでの創作活動の集大成となるもの。最上の美しい四季の移り変わりや出会いの中に生まれる深い魂の想いを鮮烈に刻んだ詩集として県内外で高く評価され、新庄最上在住の詩人としては初めて県詩人会賞を受賞しました。

近江さんはこれまでも、教職の傍ら「最上賛歌」の作詞と合唱、神室産業高校等の校歌作詞や、鳥越出身の松田甚次郎をテーマにした野外朗読劇などを手掛け、多彩な芸術活動を行ってきました。「詩の魅力は、感動が人の心により深く伝わり、癒したり希望を与えてくれるところ、また自分にあてはめて読むことができ、作者と思いを共有できることです」これから詩を読んでみようという方へは、「まずは気楽に詩の中に心に残る言葉、真似てみたい表現を探してみるとよいですね。深い表現、勇気づけるような言葉、希望の言葉をきっと見つかります」とアドバイスしていただきました。

また今年度から実行委員長を務める「子ども芸術学校」について、「芸術は人の心を育てるものであり、仲間と一緒に活動することで地域の活性化にも結びつくものです。若い頃に芸術に親しんだ子ども達が、大人になって再びその活動を継続することでいきいきとした街を創れると思います。子どもの持つ素朴で、新しい表現の芽を伸ばす手伝いをしたい」と抱負を話してくれました。

3月に新庄南高校を定年退職なさった近江さん。今後は詩の朗読会や詩を合唱で歌うような取り組み、演劇活動を通じて東北の人を励ますような作品を作ることが夢だそうです。また、子どもたちと一緒に表現活動を楽しむことや、県の高校演劇の顧問OBとしてサポートにも力を入れてゆきたいと楽しそうに話してくれました。

山尾順紀

市長
コラム



新規採用職員研修

5月23日に、市の前期新採用職員研修があり市長講話を行いました。市役所は「市民の役に立つ所」であり、この街に住み続けるために必要なサービスを提供し、職員はその直接的な提供者として、時に応じて「市民の先導的な役割、市民と行動を共にする役割、市民を後押しする役割」を担っている。また、市民は親切的な職員を求めています。社会人としての最低のマナーであるあいさつや身だしなみ、公務員としての公平・公正な取り組み、迅速・正確な仕事、法律の遵守、守秘義務の徹底などに努め、信頼される職員像に向けて、市民と職場と地域とのコミュニケーションを大切にして日々努力して欲しいと話しました。

また、市では「市民が自信と誇りを持てるまちづくり」の実現を目指していることを説明しました。そのひとつ、交流人口拡大のために本市の誇るべき財産、新庄まつりの誘客百万人構想を掲げていること、その実現に向け市職員として様々なアイデアで積極的に取り組んで欲しいと付け加えました。



地域づくり通信

第3号

地域づくりに
挑戦しています!

「町内会」運営の
課題は何ですか?

東日本大震災以降、地域コミュニティの必要性が見直されています。

新庄市でも、地域の輪を保とうとさまざまな地域活動が行われている一方、町内会を運営していくうえでの課題もそれぞれの地域が抱えているようです。各区長に依頼し、平成二十一年度実施したアンケートでも町内会運営の課題として多くの地域があるのが、町内会役員のなり手不足の問題。

二月に実施した区長全員研修会の場でも、多くの区長が地域の現状として「役員のなり手がいない」と発言。なり手不足から、「役員の輪番制」を導入している地域も多く見られました。輪番制については、実施している地域の区長から「区長の仕事の内容について詳しくわからないまま任期が終わってしまう」という意見も聞かれました。円滑な地域づくりをすすめるには、その基盤となる組織づくりが重要になります。

地域の役員不足を解消するため、後継者を育てていく方策を実施しているという地域もありました。今回は、その中から一つの町内会の事例を紹介します。



平成21年度区長アンケートより

成年会と町内会



吉袋地区では、花見夏祭り、芋煮会、おさいど等、四季折々に活動を行っています。婦人のサークル、小学校の子供会の親子や中学生等の多くの方々の協力を得て行う行事もあります。これは、住民同士の触れ合いを深め、地域コミュニティの形成に貢献すると同時に、将来地域を担う子供たちの育成にも大きく役立っています。

このような活動を行うきっかけの一つに、活動の拠点となる公民館の存在が挙げられます。公民館建設は、昭和六十二年に、楽しく住みよい吉袋町を作ろうと、若者の有志で組織された「吉袋成年会」と町内会とが一緒になって、青果物市場の跡地を使わせてもらうことで実現しました。

現在、町内会の役員にも成年会の会員やOBの方々が多く、町内の地域作りの活動を町内会と成年会とが融合した形で進めており、役員不足問題の軽減にも一役買っています。成年会の充実が、町内会の充実につながると思うこの頃です。

(吉袋区長 齋藤彰)

ひとくち

新庄市史

郷土の歴史

⑤ 鉄道開通後の

市街地の変貌

前回、新庄における鉄道の開通について記したが、新しくできた駅前通り(当時は「停車場前通り」と呼ばれ、「沖の町」となるのは大正十年から)には、鉄道や駅に關係する様々な店が軒を並べた。駅近くには、鉄道によって運ばれてくる貨物を扱う運送店(丸通・港屋・かぎ屋・松田・十屋丸など)、また、旅人が宿泊する旅館(荘内館・日の出館・阿部津国屋・福田屋・翁屋・柳沼支店など)が建ち並んだ。新庄の最初の劇場「三吉座」もでき(明治四十四年)、毎日のように芝居や浪曲などが催された。

しかし、鉄道開通によってにぎわったのは駅前だけではなく、ほかの町内にも、ホテル・百貨店・劇場・料亭や近代的な商店が立ち並び、新庄の街は活気づいた。

例えば、南本町には、威容を誇る新荘ホテルが開業(明治四十年)、西羽銀行新庄支店(同三十八年)、石川組製糸場(同三十七年)が操業を開始、北本町では、三吉屋呉服店が蔵店に改築(同四十四年)するなどした。



今月の本



6月の
おすすめ

『いねむり先生』

伊集院 静/著

先生とは作家色川武大、あの『麻雀放浪記』の作者阿佐田哲也のことである。先生から教えられたことはキャンブルと人生だが、この人には持病があった。それは眠ってしまうことである。女優だった妻の死後、作者といねむり先生との交友を描いた傑作。

今月のテーマ展示

『衣服』

わたしたちが身にまとう衣服にはさまざまな歴史的背景があり、今日に至っています。最新ファッションから着物、世界の民族衣装まで、服飾関連の本を多数展示します。歴史を振り返りながら楽しんでみてはいかがでしょうか！また衣服のお手入れ方法、洋裁、和裁関係などの実用書も多数紹介します。

●児童図書●

- 宇宙がきみを待っている……………若田 光一
- 世界のお金100……………講談社
- 日本の農林水産業 全5巻……………鈴木出版
- アルフレートの時計台……………斉藤 洋
- もりのおばけ……………かたやまけん
- パパ・カレー……………武田 美穂
- お笑い一番星……………牧野 節子
- 闇のダイヤモンド……………キャロライン・B・クーニー
- ママのとしょかん……………キャリ・ベスト
- ノースウッズの森で……………大竹 英洋
- ケーキちゃん……………さとうめぐみ
- 名探偵コナン理科ファイル昆虫の秘密……………青山 剛昌

●一般図書●

- 多文化に出会うブックガイド
- ……………世界とつながる子どもの本棚プロジェクト
 - おかしな5ねんぶりの生協の白石さん……………白石 昌則
 - 昭和天皇のごはん～おいしい話と秘伝のレシピ～……………谷部金次郎
 - 誕生日の花図鑑……………中居 恵子
 - 世界最終戦争(増補版)……………石原 莞爾
 - 苦しまない練習……………小池龍之介
 - はじめての漬け物と梅干し～決定版～……………石澤 清美
 - 特捜検察は必要か……………江川 紹子
 - 絵具と戦争—従軍画家たちと戦争画の軌跡……………溝口 郁夫
 - 空也上人がいた……………山田 太一
 - ちょちよら……………畠中 恵
 - ホテルパラダイス銀河……………加藤 実秋

■開館時間:午前10時～午後6時
■休館日:毎週月曜日
◎市立図書館 ☎22-2189



蔵書検索

わらすこ 広場

WARASUKO HIROBA

すくすくナビ

わらすこ広場は、子どもたちを遊ばせる場だけでなく、サークルの活動拠点にもなっています。そこで今回は、その活動について紹介します。

ほっかぼか

- 毎月第1・3木曜日開催
- わくわく新庄・わらすこ広場・公園などで活動
- お誕生会・クリスマス会・豆まき・ひな祭り会等の行事をします。
- 今年度は月ごとに5名のグループを作り、グループで企画を考えて活動します。

シャイン

- 土曜日が日曜日開催。仕事をしているママたちが多いため、月1回程度
- お花見、バーベキュー、海水浴などの活動

ぴーす

- 土曜日開催
- わらすこ広場・公園などで活動
- 子どもが幼稚園、保育所に入っている親子が対象

♡あみあみママン♡

- ママ向け講座の企画・運営を年5回開催しています。また、週1回のペースでミーティング、制作活動をしています。
- 主にわらすこ広場で活動
- 昨年度のママ向け講座では、クラフトで作るカゴや毛糸でペットボトルカバーの制作を行いました。

託児ネットワーク「きらきら」

- 個人、各種講演、イベントにおける託児サービスや習い事の送迎などを行っています。
- 託児スタッフも募集しています。

これからの予定

6月23日(木)
第3回めぐみ子育て講座 「交通安全教室」
6月24日(金)
第1回ママ向け講座 初心者クラス レベルアップクラス (27日との2日間コース)

6月の遊びの広場と巡回相談

21日(火)	わくわく新庄
14・28日(火)	保健センター
17日(金)	萩野児童センター

◎地域子育て支援センター(わらすこ広場内) ☎22-5115

新庄まで伸びた奥羽南線はさらに秋田方面に伸び、また、陸羽西線の鉄道工事が開始されたことだったので、この工事関係者の出入りが活発となり、食堂料亭なども大いに繁盛した。万場町の遊郭が最も栄えたのも、この時代から大正時代にかけてである。

また明治四十五年の新庄大火を契機に、駅前からの道路は、南本町の通り(羽州街道)を横切り、下仲町まで延長された。この通りは、開かれた時代にちなんで「大正小路」と呼ばれた(後に「大正町」と改称)。さらに、従来一面の水田・湿地であった新庄駅周辺に人家が集中し、住吉町・若葉町などの地区が新興住宅地として広がり始めるのもこのころからである。

■新庄藩校「明倫堂」開講!(5月13日/ふるさと歴史センター)



新庄藩校「明倫堂」が開講しました。1回目の講座には49人が参加し、講師の山尾市長が「般若心経が説くもの」と題して講演を行いました。講座は11月まで座学と野外研修で、郷土の歴史や文化を学びます。

■まちなか宝探しウォーキング大会(5月14日/市内中心商店街)



中心商店街を巡り指定店のスタンプを集める「第2回宝探しウォーキング大会」が新庄TCMの主催により行われました。今年は「商店街のお店にいるあの人を探せ!」がテーマ。参加者はストレッチで体をほぐした後、地図を手がかりに商店街を歩いてお目当ての店を発見し、スタンプを集めました。

■新庄のそばはいかがですか〜(5月25日/仙台市若林区)



仙台市若林区の避難所・六郷中学校のグラウンドで、新庄の市民ボランティアが中心となりそばなどを振る舞いました。これは、若林区への食料支援がきっかけとなり実施されたものです。避難者は青空のもと、冷たい烏そばや野菜のおひたしなどを堪能しました。

■満100歳おめでとう

満100歳を迎えられた三條アイさんと伊藤ハルノさんに、賀詞と記念品が市より贈られました。

祝!
100歳



▲三條アイさん(下金沢町)



▲伊藤ハルノさん(山屋)

■ごみのないきれいなさすの川を「水辺のコンサート」

(5月29日/新庄中学校体育館)

指首野川と隣接する河川公園周辺の清掃美化活動を行っている川西町河川公園を愛する会が、新庄吹奏楽団と共に「第8回水辺のコンサート」を開催しました。雨により会場を屋内に移して行われたコンサートには、新庄小学校合唱部、新庄中学校吹奏楽部、キャッスルサイド、新庄吹奏楽団が出演し、歌声や合奏を披露しました。



まちなか
しんじょう
がど

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介します

TOPICS



■新庄まつり～今年の山車風流はこれだ!(ふるさと歴史センター)
20町内の山車風流(題目)が、ふるさと歴史センターの壁面に今年も掲示されています。歌舞伎の顔見世興行風に掲示された看板は、人目を引き来訪者へのピーアール効果も十分。市民の「新庄まつり」への機運も一層高めています。



■新庄まつりポスター完成
「新庄まつり」のピーアールに欠かせない、まつりポスターが完成しました。ポスターは、関東や東北の主要駅、観光施設など全国各地に掲示されます。



■子ども芸術学校開校式(5月14日/市民プラザ)



■第58回市民雪セミナー
(5月29日/雪の里情報館)

「ふるさとを潤す白いダム・緑のダム～誇れる資源最上の山々～」と題したセミナーが行われました。講師の自然観察指導員・大類貞夫さんが、スライドで最上地方の自然を紹介しながらふるさと・最上の魅力を語りました。



■人間国宝・奥山峰石さんが来新
(5月19日/市役所)

新庄出身で人間国宝の金作家・奥山峰石さんが市役所を訪れました。今回の訪問は、東京都北区と県内3カ所で順次開催される「金工60周年記念展」の準備のため。新庄では、7月15日(金)から24日(日)までの間、市民プラザで記念展を開催します。

第23回
新庄市文化団体会議表彰

【文化団体会議賞】

新庄写真連盟(代表・明石博)

【功労賞】小林幸雄(十日町)

沓澤ゆき子(大手町)



1 東日本大震災チャリティー
イベントを開催

(5月1日/ゆめりあ)

2 「こどもの日、お話で
こ～い」で大型紙芝居を披露
(5月5日/図書館)

6月の おしらせ

イベントや行政案内など
まちの情報を紹介するページです

障がい者 スポーツ教室開催

▼とき 6月29日(水)、7月20日(水)いずれも午前9時30分～正午

▼ところ 市体育館

▼種目 フライングディスク・輪投げ・シューティングボール・ダーツなど

▼参加費 90円(保険料)

◎事務局・市身体障害者福祉協会 ☎23-3008

第28回かもしかわくわく うんどうかい開催

交通ルールを織り交ぜた競技内容で家族一緒に楽しみなから参加できます。

▼とき 6月25日(土)午前9時30分～11時30分

▼ところ 市体育館

◎事務局・環境課消防交通室 ☎内線436

与蔵沼・幻の滝トレッキング 参加者募集

▼対象 18歳以上の人

▼とき 6月25日(土)午前8時30分～午後3時30分

▼ところ 与蔵峠(鮭川村)

▼参加費 500円

▼定員 25名 ▼申し込み 6月22日(水)午後5時まで

◎山形県神室少年自然の家 ☎62-2611

クマにご注意ください

山林近くにお住まいの方やレジャー等で山に入る方は、音の出るものを携帯したり、生ごみは絶対に捨てないでください。特にクマが活発な夜明けや夕暮れの前後は避けて行動するなど、十分注意しましょう。

◎環境課環境保全室

☎内線433

第53回市民登山会 「秋田駒ヶ岳」参加者募集

▼とき 7月17日(日)

▼集合場所 午前5時30分に市役所前

▼参加費 3,000円

▼申し込み 7月8日(金)まで市民相談室(先着30人)

◎事務局・今田

☎090-7565-6961

最上広域消防本部より お知らせ

住宅用火災警報器について

消防法により、すべての住居に住宅用火災警報器等の設置が義務づけられました。火災から大切な命を守るため、設置がお済でない場合は早めに設置しましょう。

応急手当普及員養成講習会

▼とき 8月6日(土)～8日(月)の3日間、午前9時～午後6時

デジサポ山形 「地デジ臨時相談コーナー」

○とき 6月15日(水)～8月26日(金) 午前9時～午後6時
○ところ ゆめりあ「花と緑の交流広場」
○内容 7月24日(日)のアナログ放送終了に伴う相談(無料)※電話相談もできます。受信相談 ☎023-606-1100・戸別訪問の相談 ☎023-647-2283
◎詳しくは、デジサポ山形へ。 ☎023-645-7262

▼ところ ゆめりあ2階会議室

▼内容 AED(自動体外式除細動器)の使用も含めた応急手当に関する知識と技能(心肺蘇生法、止血法など)と、それらの指導方法

▼申し込み 7月22日(金)まで(先着40人)

◎最上広域消防本部 ☎22-7521

▼とき 6月16日(木)午後1時30分～4時 ▼ところ 最上総合支庁5階505会議室

▼申し込み 6月15日(水)まで(先着4人)

◎県営住宅指定管理者(株)西王不動産 ☎23-3116

弁護士による住まいに関する 無料法律相談のお知らせ

▼対象 女性で、はじめてワード

女性向けパソコン講座 受講者募集

◎詳しくは、都市整備課道路管理室へ。 ☎内線531

◎詳しくは、新庄年金事務所へ。 ☎22-2050

国民年金保険料を 忘れずに納めましょう

老齢基礎年金受給額は、保険料の未納があった場合、その月数分が減額となります。毎月忘れずに納めましょう。国民年金第1号被保険者の方が、毎月の保険料を納めた上でさらに受給額を増やしたい場合は、「付加年金保険料(400円)の納付」と「国民年金基金へ加入」という方法のうちいずれか一方を選ぶことができます。基金については「山形県国民年金基金(☎023-625-3870)」へお問い合わせください。

◎詳しくは、都市整備課道路管理室へ。 ☎内線531

第1回「きれいな川で住みよいふるさと運動」

○とき 7月3日(日)午前6時～8時
○ところ 市内8河川
○内容 河川清掃(ごみ拾い、除草など)
◎詳しくは、都市整備課道路管理室へ。 ☎内線531

住宅リフォーム補助金受付中

住宅リフォームしませんか?今なら補助金が受けられます。先着75件となります。◎詳しくは、都市整備課建築住宅室へ。 ☎内線523

市庁舎電話工事に伴う通話支障

切り替え工事に伴い、次の日時に電話がつながりにくくなります。ご迷惑をおかけしますがご理解・ご協力をお願いします。○とき 6月25日(土)午前6時から30分程度
◎詳しくは、財政課契約管財室へ。 ☎内線241

国民年金保険料を 忘れずに納めましょう

老齢基礎年金受給額は、保険料の未納があった場合、その月数分が減額となります。毎月忘れずに納めましょう。国民年金第1号被保険者の方が、毎月の保険料を納めた上でさらに受給額を増やしたい場合は、「付加年金保険料(400円)の納付」と「国民年金基金へ加入」という方法のうちいずれか一方を選ぶことができます。基金については「山形県国民年金基金(☎023-625-3870)」へお問い合わせください。

◎詳しくは、新庄年金事務所へ。 ☎22-2050

第1回「きれいな川で住みよいふるさと運動」

○とき 7月3日(日)午前6時～8時
○ところ 市内8河川
○内容 河川清掃(ごみ拾い、除草など)
◎詳しくは、都市整備課道路管理室へ。 ☎内線531

女性向けパソコン講座 受講者募集

◎詳しくは、都市整備課道路管理室へ。 ☎内線531

～感謝の気持ちを大切なあなたに届けたい～
第5回 父の日メールコンテスト 開催中
受賞作品に選ばれた方には豪華賞品をプレゼント!!
日頃の感謝の気持ちや、照れくさくていえないメッセージなど そんなステキなメールを大募集!!
応募期間 6/19【月】まで 発表 6/25【土】・6/26【日】
応募作品は発表日から6月30日までの日程で当店の店頭にてご覧いただけます。
応募方法はとっても簡単です!
ds-cyuou-contest@docomo.ne.jp
携帯電話から応募ができます!作ったメールはこのアドレスに送るだけ!
ドコモショップ 新庄中央通り店
営業時間AM10:00～PM7:00 新庄市小田島町6-60 ☎0120-238-702

基礎から身につけ 優雅に楽しく 無料で体験レッスン 実施中
踊ってみませんか?
■個人レッスン 月・水・金・日曜日午後6時まで
■団体レッスン 水曜日午後8時から
林田ダンススクール ※火・木・土曜日は鶴岡スクール 鶴岡 ☎0235-22-3585
新庄教室 新庄市千門町4-18 ☎29-2812

岸部眞明&下山亮平
アコースティックギターライブ
 ○7月3日(日)午後4時～
 ○レキシントン新庄 ○チケット 2,500円
 ◎事務局・二戸 ☎090-4637-5158

フランス料理教室参加者募集
 ○6月25日(出)午後4時～ ○市民プラザ調理室
 ○講師 笹美知子さん ○材料費 2,500円
 ○申し込みは6月23日(木)まで電話にて
 ◎事務局・笹 ☎22-2086

6月の月釜
 ○6月19日(日)午前10時～午後3時
 ○市民プラザ和室もみ ○茶券 500円
 ○最上地区方円会(煎茶)
 ◎市民プラザ ☎22-4200

催しなど

市民文化会館自主事業 第36回 サマーコーラスフェスティバル

- とき 6月25日(出)午後1時30分開演
- ところ 市民文化会館大ホール
- 内容 新庄最上地域の合唱、コーラスグループによる合同合唱祭
- ◎入場無料。詳しくは、市民文化会館へ。
☎22-7029

かむてん公園まつり

- とき 6月26日(日)午前9時～午後4時
- ところ 最上中央公園(かむてん公園)
- 内容 ミニコンテナガーデン講習会、フリーマーケット、子どもの遊びコーナーなど
- ◎詳しくは、都市整備課都市計画室へ。
☎内線527

第9回 ひつじカフェ「フェルトでスイーツ・カップケーキの巻」

- とき 6月18日(出)午後1時30分～4時
- ところ エコロジーガーデン
- 会費 1,500円 ●定員 先着15人
- ◎詳しくは、ひつじネットワーク・伊藤へ。
☎22-4861(平日午後4時～7時)

艶足で女子力アップ ペディキュア入門

- とき 7月8日(金)午後7時～9時
- ところ わくわく新庄 創作実習室
- 内容 足爪の簡単なお手入れと、夏向けのネイルアートを楽しむながら学ぶ
- 講師 佐藤美奈さん ●参加費 500円
- 持ち物 フェイスタオル
- 申し込み 6月30日(木)まで参加費を添えてわくわく新庄窓口へ(先着10人)
- ◎詳しくは、わくわく新庄へ。☎23-0197

新庄歌謡振興会 第27回 チャリティー歌謡ショー

- とき 7月3日(日)正午開演
- ところ 市民文化会館大ホール
- ゲスト 北山たけし(北島音楽事務所)
- 入場料 自由席2,000円
- ◎詳しくは、新庄歌謡振興会・川又へ。
☎22-6131

**青少年育成市民会議
地域青少年健全育成助成事業**
 自治会・子ども会等が主催する地域の青少年の健全育成事業に対し、審査のうえ、助成を行います。
 ▼募集 6月30日(木)まで
 ▼助成金額 経費の1/2以内(上限5万円)
 ◎青少年育成市民会議事務局
 ☎29-12345

多重債務無料法律相談実施中

地元の弁護士が直接面談して相談をお受けします。利用には予約が必要です。
 ▼とき 平日午後1時30分～4時30分 ▼ところ 県内各登録弁護士事務所 ▼相談料 初回無料 ▼申し込み 平日午前10時～

国家公務員採用Ⅲ種(税務)試験(高卒程度)のお知らせ

受験資格 平成2年4月2日から平成6年4月1日生まれの方 ▼申し込み 6月21日(火)～28日(火) ▼1次試験 9月4日(日) ※申込書は新庄税務署で配布しています。
 ◎人事院東北事務局
 ☎0222-221-2022

労働保険料の申告・納付はお済みですか

申告・納付期限は7月11日(用)です。まだお済でない事業主の方は、お早めに手続き願います。なお、申告書の作成に関するお問い合わせはコールセンター(☎0120-995-986)にお尋ねください。
 ◎山形労働局労働保険徴収室
 ☎023-624-8225

山形職業能力開発専門学校

〒023-644-9227

山形地方裁判所事務局

〒023-630-2621

やエクセルなどを使う方
 ▼とき 7月11日(月)、12日(火)、14日(木)、15日(金)の4日間、いずれも午前9時30分～午後3時30分
 ▼ところ 県立山形職業能力開発専門学校(山形市)
 ▼定員 20人(多数の場合は抽選)
 ▼申し込み 6月23日(木)まで
 ▼受講料 10,920円

スクートボードはルールを守って！
 駅東口広場の敷地内でのスクートボードの使用は禁止されています。また、広場から市内に向かうガード下(若葉町アングラー)も使用禁止です。いずれも使用が見受けられ、騒音などの苦情が寄せられています。スクートボードは使用しないでください。
 ◎新庄警察署駅前交番
 ☎22-7563

時午後6時電話にて
 ◎県弁護士会法律相談センター
 ☎023-635-3648

平成23年度調理師試験
 ▼とき 8月25日(木)午後1時～3時 ▼ところ ホテルキャッスル(山形市)
 ▼申し込み 6月27日(月)～7月8日(金)
 ※受験資格等詳しくはお問い合わせください。
 ◎県生活環境部食品安全衛生課
 ☎023-630-2621

加藤音楽教室 レッスン見学(体験)会

①音楽教室 ヤマハ ④英語教室

対象コース	開講クラス	対象コース	開講クラス
2才の赤りんご	金11:00/土10:00	2才のリズムポケット	土10:00
3才のおんがくなかよし	土11:10	4・5才のえいごではなそ	土13:00
4・5才の幼児科	木16:00/金19:00 土13:00	小学1・2年生の英語基礎	土14:00
		小学5・6年生の中学準備	木19:00

レッスン日は 音楽教室の1才児(金10:00)・小学生(土15:00)対象コースもあります
 お問い合わせ下さい **Tazawa** 音楽センターへ ☎22-2757

LPガス・灯油・上下水道工事
 ガス給湯器・ガスストップコンロ・台所・浴室・リフォーム
 — ガスを通して住宅設備のお手伝いをする —

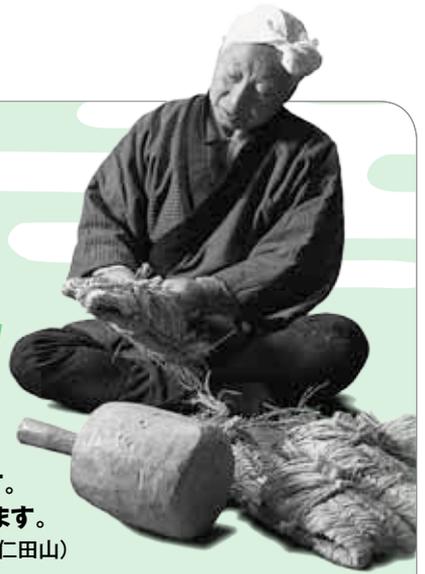
(株) シンブロ

新庄市宮内町5番1号 TEL(代)22-1273



佐吉爺の
さきちい

民具 あれこれ



雪とまつりのふるさと新庄の先人たちは、知恵と技術を凝縮して機能的で美しい民具をつくりだし、その文化は、現代も継承されています。民具の使い方や機能について、当時の暮らしぶりなどをまじえて紹介します。

解説:伊藤佐吉さん(仁田山)

〜東風生臭やかな山里に 柳芽を吹く春の使者なり

六月に入ると、からりと晴れた青空の季節となる。山の若葉が萌え出して初夏の紅葉となり、ヒバリの鳴き声を聞きつつ田植えをした。今は鳥の声もめっきりと聞かなくなった。

農家は、朝早起きをして田植え仕度。朝飯が終わると女たちは冷たい水っぱいの苗代に素足で入り、小束の苗取りであった。娘たちは紺のももひきに手甲、かすり縞半纏に赤いたすきを掛け管笠姿で今年の初仕事であった。一枚の苗代に四、五人入り、笑顔いばにぎやかな姿は今は見えぬ。早春から一日も休まず耕した水田のキラキラ光る水面に初田植え、豊作を祈つて一束束植えた。

昔人は「植えは急いでも刈り取り急ぐな」と言った。何百年前、稲作が始まったころは縄を張って田植え、明



▲服装も当時のままに型枠を使った田植えを佐吉爺が再現し、昭和63年に撮影した写真

治時代ころまで続いた。

大正時代に木で作った型枠(通称コバズ)が出始め、縄張りより何倍の早植えができた。型枠は八角形で長さ六尺五寸、横間は縦七寸横八寸の作りであった。田の表面に転がして升目が五連、十字に二本ずつ苗を植えた。この型枠は長年使用された。植え手は腰に竹製の苗かごを下げて、小束苗をいばいに入れて植えた。「小苗ぶら」と言つて、畦から投げるのは子どもの役目であった。五年生になると、学校も田植えの手伝いで休みが五日ぐらあった。隣とか親戚二組三組が「結い」と言つて、仲睦まじくしての田植えであった。田植えが予定通り終わると、予定餅をつき神仏に供え豊作を祈つた。白で餅つく音もなくなり、今思うと懐かしくなった。

新暦六月二日は旧五月朔にあたる。五月五日は男子の節句であつて鯉のぼりを立て、子どもが丈夫で育つように神仏に餅を供え、お神酒も喜満酒にして供えた。五日の朝、この日は、いいこと聞け、悪いこと聞けないようにと菖蒲とシオデを二木両耳に当て、「いいこと聞けいいこと聞け。悪いこと聞かぬでいいこと聞け」と家族みんなで唱えた。五日は朝日の照らないうちに、蓬の若芽を取り、ワラで編んで吊るしておき、翌年の正月二十日に「もぐさ灸」を家族が立てた。

〜植え終えて 我畦に立つ 夕やけ見ゆ

夕やけ見ゆ

表紙の 写真

雨を吹き飛ばせ! 一日新小学校大運動会

夜からの雨が朝になっても降り続き、開催が危ぶまれましたが、予定通り実施された日新小学校大運動会。途中、雨による中断などもありましたが、子どもたちは徒競走や団体競技、組体操など、これまでの練習の成果を發揮。応援合戦やリレー競技では、赤・白それぞれのチームの勝利を信じ、声を限りに応援する子どもたちの元気な様子に、雨も吹き飛び、その後は順調に日程を終えることができました。



4 月末現在の新庄人

	38,796人(39,187人)
女	20,236人(20,466人)
男	18,560人(18,721人)
世帯数	13,462世帯(13,489世帯)

4月の異動

出生	22人 (27人)
死亡	47人 (27人)
転入	240人 (303人)
転出	207人 (224人)

※()は1年前の住民基本台帳



環境にやさしい植物油インキを使用しています